

## 代表者会議

2018年1月27日(土) ○出場確認8時～ ○代表者会議8時20分～ 【場所】富士水泳場 1階会議室

### ●チーム代表者会議次第

#### 受付、配布物の確認

大会プログラム (1選手1部)、スタートリスト (1チーム1部)

#### 1. 主催者より

挨拶 (実行委員長/審判長)

#### 2. 大会運営、競技、会場における確認事項

〈大会運営〉 ～審判長より～

- 1) 選手の入場時間は両日ともに7時45分。
- 2) 開会式は、ユニフォームを着用の上、選手宣誓者はプールサイドへ午前8時50分までに集合し、それ以外の選手は観覧席に午前8時55分までに着席のこと。
- 3) 閉会式は、ユニフォームを着用の上、表彰される選手、チームを除き観覧席に着席すること。
- 4) 表彰式は両日実施するため、表彰される選手は、各表彰式15分前に表彰台を背に左側部分のプールサイドに集合すること。また、表彰式では、チームユニフォームを着用すること。
- 5) タイムテーブルに変更が生じた場合、随時会場アナウンス等にて連絡する。
- 6) 選手宣誓およびオフィシャル宣誓  
選手宣誓： ( )  
オフィシャル宣誓： ( 天井 康太 )
- 7) ゴミは各自、各チームにて持ち帰り処理すること。
- 8) ロッカーは使用できないので荷物等は観覧席で管理すること。選手は1階の更衣室で着替えをすること。
- 9) プールサイド、更衣室、選手招集所は土足禁止とする(素足のみ)。各自バッグやビニール袋に入れて自己管理すること。また、移動時の荷物は最小限とすること。
- 10) 電光掲示板に記されるライフセービング競技種目名について、競泳システムを採用しているため、実際の種目名と異なることがある。
- 11) 更衣室のシャワー利用の際、石鹸やシャンプー等の使用は故障の原因となるため全て禁止とする。(厳守)

〈競技〉 ～審判長より～

- 1) 「競技規則2016年版」に準じて競技を行う。
- 2) レスキューチューブを付けてスタートする場合の規則は、次の通りとする。  
「レスキューチューブを付けてスタートする場合、レスキューチューブの本体と紐は、競技者の判断で指定されたコース内に位置させる。ただし、競技者は、レスキューチューブを付けたスタートが安全にできるようにしなければならない」
- 3) キャップについて  
【プール競技】チーム全員が同様の色とパターンのキャップでなければならない。オーシャン用とプール用で色やパターンが異なる場合、併用できない。
- 4) 「200m障害物スイム男・女」「100mレスキューメドレー男・女」「100mマネキンキャリー・ウィズフィン男・女」「200mスーパーライフセーバー男・女」「ラインスロー男・女」「4×50m障害物リレー男・女」はタイム決勝で行う。
- 5) 決勝進出チームは、2階フロアの公式掲示板に貼付する。
- 6) 選手のウォーミングアップおよびクールダウンはダイビングプールにて安全担当(または掲示板)の指示に従うこと。
- 7) チーム種目および特別種目に選手の変更があった場合、リレーオーダー用紙は競技開始20分前までに招集員に提出すること。なお、同じものを2部作成し、1部は招集所に、もう1部は学生室控室に提出すること。
- 8) レスキューチューブは主催者で用意する。
- 9) 棄権について、当日棄権が決まった場合、マーシャルに「棄権申請用紙」を提出すること。
- 10) BLSアセスメントの選手は、各チーム1名～2名無作為抽出され、27日(土)8:00に2階フロアの公式掲示板に貼付する。また、結果については28日(日)の8:30に同場所に貼付する。

#### 3. 質疑応答

#### 4. 学生部スポーツ委員会より

#### 5. その他

#### 6. 学生部長より連絡